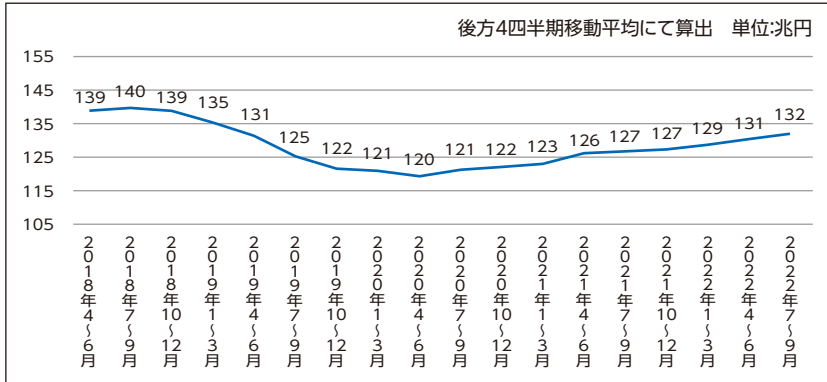


今回の調査結果において、新型コロナウイルスの規制緩和等に伴い売上は増加傾向にあるものの、円安等に起因する物価高により収益が厳しい状況が窺えました。今回の調査結果を踏まえ、中小企業の売上、及び物価高に伴う価格転嫁の状況、並びに消費者物価について各種統計データに基づき調査いたしました。

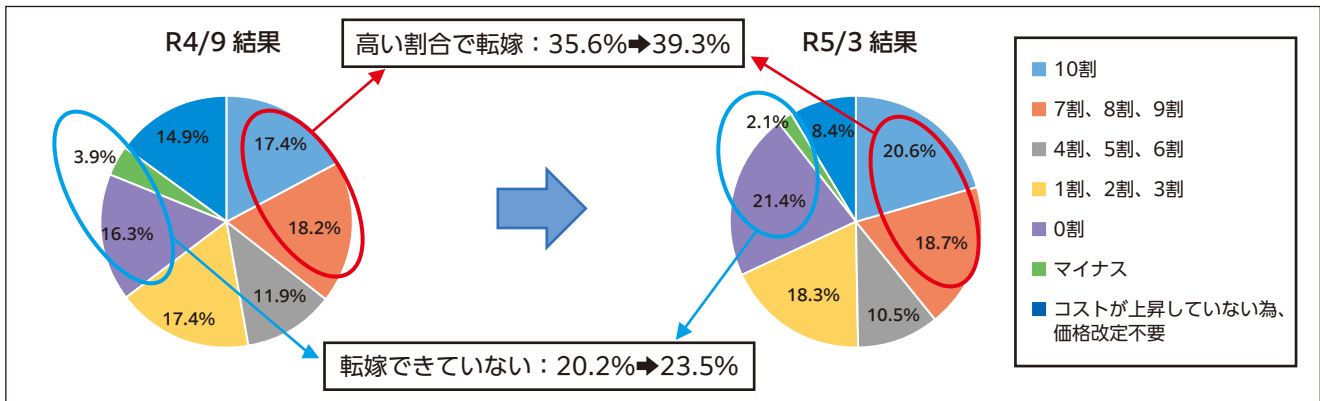
1. 中小企業の売上高の推移 (財務省「法人企業統計調査季報」より)



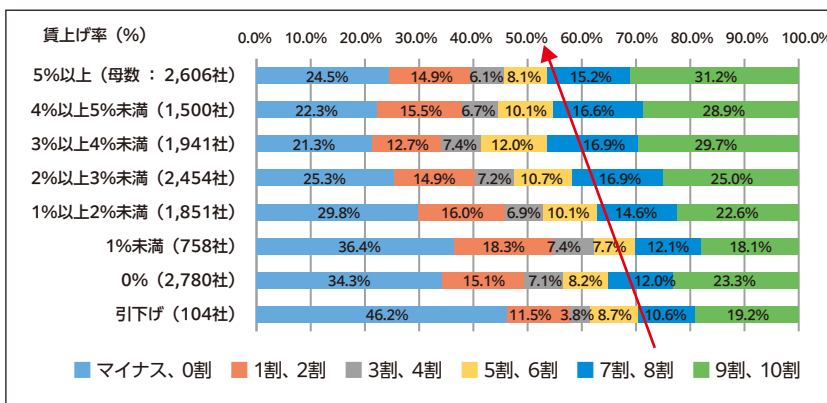
- ・資本金 1 千万円以上 1 億円未満を中小企業として算出した。
- ・売上高については、新型コロナウイルス感染症の影響により 2020 年に売上が減少したが、直近では売上増加のトレンドにある。

2. 中小企業の価格転嫁の状況及び賃上げとの関係

(1) 中小企業の価格転嫁の状況推移 (中小企業庁「価格交渉促進月間フォローアップ調査結果」より)



(2) 価格転嫁率と賃上げ率との関係 (中小企業庁「価格交渉促進月間フォローアップ調査結果」より)



- ・令和 4 年 9 月と比べ、高い水準 (7 割以上) の価格転嫁が出来ている割合が増加しているが、価格転嫁できていない割合も増加しており、二極化が進んでいる。
- ・また価格転嫁ができていない割合が高くなるほど賃上げ率も高くなる傾向にある。

3. 地域の消費者物価状況 (総務省統計局「消費者物価指数全国」及び岐阜県「岐阜市消費者物価指数」より)

令和5年8月調査 (指数は令和2年を100として算出)

	品目	総合	生鮮食品	生鮮食品を 除く食料	外食	電気代	ガス代	上下 水道料	衣料	交通	自動車等 関係費	教育娯楽 耐久財	理美容 サービス
指数	岐阜市	105.7	112.2	112.0	108.6	100.6	100.7	101.3	101.4	101.5	106.7	105.2	103.6
	全国	105.9	112.1	113.8	109.5	97.2	107.9	102.8	103.9	105.8	107.8	104.2	103.9

- ・令和 2 年を 100 として、令和 5 年 8 月の状況と比較すると、岐阜市の総合指数にて 105.7 と物価は上昇している。内訳においては、様々な分野で物価上昇が進んでいるが特に食品関連の値上げが岐阜市、全国とも顕著である。